

機械保全に関する幅広い知識を習得！

企業個別ニーズ対応型生産性向上研修事業

コース番号

2M018

生産現場の機械保全技術

概要

ねじのトラブル・軸受けのトラブル・油圧機器のトラブルを通して、機械保全に関する幅広い知識を習得します。派生して油・振動・パッキン等を、装置や実物を用いて習得します。
会社内での保全を担当される方・これから担当する予定の方に受講をお勧めします。

使用機器

作業工具一式、各種機械要素部品（ベアリング、パッキン等）

日程	時間	定員	受講料	申込〆切
8/26(水), 27(木)	9:00~16:00	10名	4,000円	8/12(水)

講師

東北能開大青森校
生産技術科

会場

東北能開大青森校(ポリテクカレッジ青森)
五所川原市大字飯詰字狐野 171-2 電話 0173-37-3201

1. コース概要	(1) 訓練の目的及びコース概要 (2) 機械保全について (3) 安全上の留意事項	
2. 機械の主要構成要素	(1) 機械の構成要素 (2) 主要構成要素に生じる損傷及び異常現象	
3. 機械要素の保全実習	(2) 締結部品の保全実習 ねじのトラブル原因と診断及び保全実習 実習例：軸力による締め付け管理、折損時の対処法、緩み対処法等	
	(3) 軸受部品の保全実習 転がり軸受のトラブル原因と診断及び保全実習 実習例：振動トラブルを防ぐ回転軸受の調整 計測器等を用いた振動状態の確認	
	(4) 油圧機器の保全実習 イ. 油圧ポンプのトラブル原因と診断及び保全実習 ロ. 油圧タンクのトラブル原因と診断及び保全実習 ハ. 油圧配管のトラブル原因と診断及び保全実習 ニ. 油圧アクチュエータのトラブル原因と診断及び保全実習	
4. 現場保全の問題解決	(1) トラブルを防ぐ改善提案 (2) 受講者が抱えるトラブル質疑応答	
5. まとめ	(1) コース内容のまとめ、確認	

講座内容など詳細に関するお問い合わせ先

◆東北能開大青森校（ポリテクカレッジ青森） 学務援助課 セミナー担当
〒037-0002 青森県五所川原市大字飯詰字狐野 171-2 TEL0173-37-3201

機械保全に係る電氣的分野に携わる方にお勧め！

コース番号

2D038

企業個別ニーズ対応型生産性向上研修事業

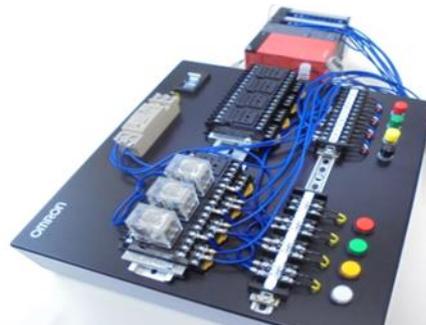
電氣系保全実践技術

概要

電氣系保全作業をテーマにリレーシーケンス制御機器の保全技術、故障箇所の特定からその対処方法、及び PLC と制御盤の配線や各種仕様に基づくラダープログラミング作成技術を習得します。

使用機器

PLC、パソコン、プログラミングツール、負荷装置、工具、テスタ、その他



日程	時間	定員	受講料	申込〆切
12/4(金), 5(土)	9:00~16:00	10名	4,000円	11/20(金)

講師

東北能開大青森校
電氣エネルギー制御科

会場

東北能開大青森校(ポリテクカレッジ青森)
五所川原市大字飯詰字狐野 171-2 電話 0173-37-3201

1. コース概要 及び留意事項	(1) コースの目的 (2) 専門的能力の現状確認 (3) 安全上の留意事項
2. シーケンス制 御の概要	(1) シーケンス制御の概要 (2) 電氣系故障の分類
3. 制御機器に生 じる不良の要因	(1) 電氣的要因 (2) 機械的要因 (3) 環境要因
4. 欠陥の種類	(1) 混食、過熱、電圧降下 (2) 絶縁劣化、誘導現象、その他
5. トラブルと その対策	(1) リレーや回路の故障原因と対策 (2) 回路を構成する機器の故障発見技術 (3) 制御装置の回路不良点検技術
6. 故障発見・ト ラブル修復実習	(1) 現場に即した実習課題の提示 (例：トラブル事例をもとにした回路の修復作業など) (2) 入出力機器選定及び電源・入出力配線 (3) 動作検証 (4) 故障発見・トラブル修復実習 (5) 動作仕様の改善指示によるプログラムの変更 (6) 試運転・デバッグ (7) 回路(プログラム)の標準化、運用管理及び安全について
7. まとめ	(1) 実習の全体的な講評および確認・評価

講座内容など詳細に関するお問い合わせ先

◆東北能開大青森校(ポリテクカレッジ青森) 学務援助課 セミナー担当
〒037-0002 青森県五所川原市大字飯詰字狐野 171-2 TEL0173-37-3201

BCP の考え方や作成のための段取りについて習得！

企業個別ニーズ対応型生産性向上研修事業

コース番号

2D030

製造業のための事業継続計画（BCP）の作成と活用

概要

事業継続計画（BCP）の必要性を理解し、BCP の考え方や作成のための段取りについて習得します。

使用機器

実習場等の作業環境

日程	時間	定員	受講料	申込〆切
10/20(火), 22(木)	9:00~16:00	10名	4,000円	10/6(火)

講師

東北能開大青森校
電気エネルギー制御科

会場

東北能開大青森校(ポリテクカレッジ青森)
五所川原市大字飯詰字狐野 171-2 電話 0173-37-3201

1. コース概要 及び留意事項	(1) コースの目的 (2) 専門的能力の現状確認 (3) 安全上の留意事項	
2. 企業のリスク とリスクマネ ジメント	(1) 企業活動に関わるリスク (2) リスクマネジメントの重要性	
3. 事業継続計画 (BCP) の 意義と概要	(1) 事業継続計画とは (2) 事業継続計画と災害リスク (3) 災害事例と事業継続計画 例) 東日本大震災での自動車製造 等	
4. 事業継続計画 (BCP) の 導入	(1) 事業継続計画の作成の進め方 (2) 事業継続計画導入のポイント	
5. 事業継続計画 (BCP) の 作成演習	(1) 各企業の事業継続計画を作成 (受講者所属企業ごと) イ. 生産ライン被害最小限のための事前対策、早期再開に向けた復旧対策 ロ. 電源確保と非常電源用燃料の補給計画 等 (2) 生産現場改善実習 (計画・実施) (3) 発表と講評 ※実習の課題例は、実習場の作業環境等を活用	
6. 事業継続計画 (BCP) の 運用のポイント	(1) 平常時と緊急時の運用 (2) 事業継続計画によるリスクに強い企業体質作り	
7. まとめ	(1) 質疑応答 (2) 訓練コース内容のまとめ (3) 講評・評価	

講座内容など詳細に関するお問い合わせ先

◆東北能開大青森校 (ポリテクカレッジ青森) 学務援助課 セミナー担当
〒037-0002 青森県五所川原市大字飯詰字狐野 171-2 TEL0173-37-3201

後輩育成等のご担当者にお勧め！

企業個別ニーズ対応型生産性向上研修事業

コース番号

2M026

技能継承と生産性向上のためのOJT指導者育成

概要

会社内での人材育成や、技能を伝える方法を習得します。
資料作成も行うので、基礎的にワード・エクセル・パワーポイントを使用できる方・後輩育成等の担当者の方に受講をお勧めします。
※県内企業様へのアンケートから、ご意見をいただき新設したコースです。

使用機器

プロジェクタ、クドバス用具一式、実習成果入力用データ（クドバスチャート、スキルチェックシート、作業手順書シート）、モデル作業動画、指導の4活動チェックシート、工作機械

日程	時間	定員	受講料	申込〆切
2021/1/21(木), 22(金)	9:00~16:00	10名	4,000円	1/7(木)

講師

東北能開大青森校
生産技術科

会場

東北能開大青森校(ポリテクカレッジ青森)
五所川原市大字飯詰字狐野 171-2 電話 0173-37-3201

1. コース概要 及び留意事項	(1) 訓練の目的 (2) 専門的能力の現状確認及び問題点の整理 (3) 安全上の留意事項
2. 人材育成実施 の要件	(1) 製造業における人材育成の現状と一般的課題 (2) 部下育成(技術・技能伝承)の重要性および期待される効果 (3) 意図的・計画的な人材育成実施に欠かせない基本的要件 イ. 時間割(カリキュラム)に該当する人材育成計画 ロ. 教科書に該当する作業手順書 ハ. 教師に該当するOJT指導者
3. 人材育成計画 作成法	(1) 能力要件とは(クドバス法、機構の職業能力体系データ) (2) 能力要件一覧表(クドバスチャート)の作成実習 (3) 能力要件の分析に基づく人材育成計画の作成実習 イ. 不足技能、技能継承の優先順位などの分析 ロ. 育成方法(OJT/Off-JT)の分類および日程計画 (4) 能力要件データの活用実習(能力評価、キャリア形成マップ)
4. 作業分析法	(1) 生産性向上および技能継承における作業手順書の役割 (2) 作業遂行上の急所(重要点)の抽出技法 (3) 作業映像とインタビューに基づく急所抽出実習
5. 技能指導法	(1) 職業訓練における指導の原則および指導の4活動 (2) 「指導の4活動チェックシート」とその使い方 (3) 指導事例の分析実習(適切な事例、不適切な事例) 例) 指導員による溶接作業の分析実習 (4) OJTを想定した指導実習
6. 全体討議及び まとめ	(1) 活用方法の確認 (2) 評価(自己・他者) (3) 講師からの講評、確認・評価

講座内容など詳細に関するお問い合わせ先

◆東北能開大青森校(ポリテクカレッジ青森) 学務援助課 セミナー担当
〒037-0002 青森県五所川原市大字飯詰字狐野 171-2 TEL0173-37-3201